

令和2年度羽曳野市事務事業評価シート(令和元年度実施事業)

				コード	651-01-01		
事務事業名		男女共同参画啓発活動推進事業			事務の種類		自治事務(任意のもの)
担当部署名		市民人権部 人権推進課			連絡先		内線1052
総合基本計画	施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち		予算科目	会計	1 一般会計
	施策	5	男女共同参画			款	3 民生費
	施策の方向	1	男女共同参画を支える社会づくり			項	1 社会福祉費
						目	7 人権施策費
対象(誰を・何を)		市、市民、事業者、教育関係者					
目的(どうしたいか)		広報、啓発及び男女共生セミナーの開催などにより、男女共同参画に関する理解を深める。					
手段(事業内容)		男女共同参画週間や「女性に対する暴力をなくす運動」期間について、市広報紙への掲載やポスター、のぼり、懸垂幕の掲示などにより周知を行った。また、男女共同参画に関するテーマに基づき、市民参加型の男女共生セミナー(参加費、教材費の受益者負担あり)を実施し、作成した啓発冊子や啓発物品を配布するなど、男女共同参画に関する情報提供や啓発を行った。					

事業費

単位：千円	30年度決算	元年度決算	2年度当初予算
事業費	351	282	469
人件費	4,157	4,174	4,123
総事業費	4,508	4,456	4,592
うち市負担分	4,494	4,443	4,577

元年度決算主な内訳	
【事業費】(R1)	
講師謝礼	44千円
啓発物品	142千円
冊子	86千円
教材	7千円
交通費	3千円
【特定財源】	
参加費	13千円

活動指標

指標名	男女共同参画に関する啓発回数	単位	回
指標の説明	男女共同参画に関する情報に関して広く市民に啓発(市広報・懸垂幕・のぼり・ポスターの掲示・セミナー開催・物品冊子配布など)		
指標データ	30年度実績	元年度実績	2年度目標(見込)
	22	18	18

参考数値	
クリアファイル	2,000枚
パープルリボンバッジ	700個
啓発冊子「きらりはびきの」	
	2,000冊

成果指標

指標名	男女共同参画に関する啓発機会	単位	部
指標の説明	啓発物品、冊子の配布数		
指標データ	30年度実績	元年度実績	2年度目標(見込)
	4,100	4,700	5,000

個別評価

妥当性	本事業を市が行うのは妥当か。	妥当である。	A
	対象範囲や水準、手段は妥当か。	妥当である。	
	事業を廃止・休止した場合の影響は大きいか。	影響は大きい。	
有効性	目的に対する成果は上がっているか。成果向上の余地はあるか。	期待どおりの成果が上がっている。	A
	類似事業との統廃合はできるか。	統廃合はできない。/類似事業はない。	
	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	大きく貢献している。	
効率性	事業費削減の余地はあるか。	削減の余地はない。	A
	人件費削減の余地はあるか。	削減の余地はない。	
	受益者負担の割合は適正か。	受益者負担を求める性質のものではない。	

総合評価

<input checked="" type="checkbox"/> 拡充・重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
担当部局が総合的に判断した評価の理由・課題・今後の改善内容 男女共同社会の実現のために重要となるのは途切れることのない啓発と考えることから、今後も男女共同参画に関する啓発を継続していく。

令和2年度羽曳野市事務事業評価シート(令和元年度実施事業)

		コード	651-01-02				
事務事業名		女性相談事業		事務の種類	自治事務(任意のもの)		
担当部署名		市民人権部 人権推進課		連絡先	内線1052		
総合基本計画	施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	予算科目	会計	1	一般会計
	施策	5	男女共同参画		款	3	民生費
	施策の方向	1	男女共同参画を支える社会づくり		項	1	社会福祉費
					目	7	人権施策費
対象(誰を・何を)		市民					
目的(どうしたいか)		性別等によるあらゆる差別的取扱いや配偶者等からの暴力など、女性が抱えるさまざまな悩みに対して適切な助言を行い、女性自らが悩みを解決し主体的な生き方を選択できるよう支援する。					
手段(事業内容)		女性相談員による月3回(第1水曜日、第2金曜日、第4水曜日)の女性相談とその他緊急を要する相談及び一時保護支援などを行った。					

事業費

単位:千円	30年度決算	元年度決算	2年度当初予算
事業費	363	374	388
人件費	4,157	4,174	4,123
総事業費	4,520	4,548	4,511
うち市負担分	4,520	4,548	4,511

元年度決算主な内訳	
【事業費】	(R1)
・女性相談員謝礼	292千円
・食糧費	2千円
・交通費	80千円
【特定財源】	

活動指標

指標名	女性相談対応件数	単位	件
指標の説明	女性相談実施件数		
指標データ	30年度実績	元年度実績	2年度目標(見込)
	132	126	126

参考数値	
女性相談実施件数	(R1)
・定例女性相談	108回 (3回×3日)×12ヶ月
・特設女性相談件数	12回 3回×4日
・職員による一時保護や電話相談	6回

成果指標

指標名	希望する時期等に相談につないだ件数	単位	件
指標の説明	相談依頼のおおよそ1か月以内に相談につないだ件数		
指標データ	30年度実績	元年度実績	2年度目標(見込)
	56	61	61

個別評価

妥当性	本事業を市が行うのは妥当か。	妥当である。	A
	対象範囲や水準、手段は妥当か。	妥当である。	
	事業を廃止・休止した場合の影響は大きいか。	影響は大きい。	
有効性	目的に対する成果は上がっているか。成果向上の余地はあるか。	期待どおりの成果が上がっている。	A
	類似事業との統廃合はできるか。	統廃合はできない。/類似事業はない。	
	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	大きく貢献している。	
効率性	事業費削減の余地はあるか。	削減の余地はない。	A
	人件費削減の余地はあるか。	削減の余地はない。	
	受益者負担の割合は適正か。	受益者負担を求める性質のものではない。	

総合評価

<input checked="" type="checkbox"/> 拡充・重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
担当部局が総合的に判断した評価の理由・課題・今後の改善内容 現在、女性相談専門員による女性相談は事前予約制で月に3日(第1水曜日、第2金曜日、第4水曜日)開催し、対応できる相談件数は1日3件、1か月で9件となっている。新型コロナウイルス感染拡大の影響でDV等の相談も増えてきており、実施日以外の女性相談も増加してきている。実施日以外は、職員で対応をしているが、近年、相談内容が複雑化してきており、専門相談員による相談日の拡充が必要であると考えている。

令和2年度羽曳野市事務事業評価シート(令和元年度実施事業)

		コード		651-01-03			
事務事業名		人権・男女共同参画フォーラム（男女共同参画）開催事業		事務の種類			
				自治事務（任意のもの）			
担当部署名		市民人権部 人権推進課		連絡先			
				内線1052			
総合基本計画	施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	予算科目	会計	1	一般会計
	施策	5	男女共同参画		款	3	民生費
	施策の方向	1	男女共同参画を支える社会づくり		項	1	社会福祉費
					目	7	人権施策費
対象（誰を・何を）		市民					
目的（どうしたいか）		市民が男女共同参画及び人権について考える機会を提供し、市民の意識の高揚を図るため実施する。					
手段（事業内容）		有識者による男女共同参画及び人権に関する講演会を人権啓発推進協議会と共催で実施した。※令和元年度は男女共同参画をテーマにイベントが開催された。					

事業費

単位：千円	30年度決算	元年度決算	2年度当初予算
事業費	0	270	0
人件費	0	2,656	0
総事業費	0	2,926	0
うち市負担分	0	2,656	0

元年度決算主な内訳	
【事業費】	
印刷製本費(チラシ・ポスター)	43千円
LICはびきの利用料	227千円
【特定財源】	
府委託金	270千円

活動指標

指標名	フォーラムへの参加可能人数	単位	人
指標の説明	男女共同参画について考える機会の提供可能人数		
指標データ	30年度実績	元年度実績	2年度目標(見込)
	600	600	250

参考数値

成果指標

指標名	フォーラムへの参加人数	単位	人
指標の説明	参加することにより、男女共同参画について考える機会を持った人数		
指標データ	30年度実績	元年度実績	2年度目標(見込)
	0	307	0

個別評価

妥当性	本事業を市が行うのは妥当か。	妥当である。	A
	対象範囲や水準、手段は妥当か。	妥当である。	
	事業を廃止・休止した場合の影響は大きいか。	影響がある。	
有効性	目的に対する成果は上がっているか。成果向上の余地はあるか。	期待どおりの成果が上がっている。	A
	類似事業との統廃合はできるか。	統廃合はできない。/類似事業はない。	
	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	大きく貢献している。	
効率性	事業費削減の余地はあるか。	削減の余地はない。	A
	人件費削減の余地はあるか。	削減の余地はない。	
	受益者負担の割合は適正か。	受益者負担を求める性質のものではない。	

総合評価

<input checked="" type="checkbox"/> 拡充・重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
担当部局が総合的に判断した評価の理由・課題・今後の改善内容 人権が尊重されたまちづくりのためには、日常生活のさまざまな場面や機会において、人権を大切にする意識や姿勢を根付かせることが重要となる。今後ますます多様化・複雑化する人権問題に対して、創意工夫した取り組みで事業を推進していく必要がある。本事業は、市民からの関心が高く人権啓発事業として有効性、効果性ともに高い。また、男女共同参画社会の推進を啓発していくためにも、今後の継続実施が必要であると考え。

令和2年度羽曳野市事務事業評価シート(令和元年度実施事業)

		コード		653-01-02	
事務事業名		男女共同参画推進プラン進行管理事務事業		事務の種類 自治事務(任意のもの)	
担当部署名		市民人権部 人権推進課		連絡先 内線1052	
総合基本計画	施策目標	6	歴史・文化が息づき心身ともに躍動するまち	予算科目	会計 1 一般会計
	施策	5	男女共同参画		款 3 民生費
	施策の方向	3	男女共同参画社会実現のための意識改革		項 1 社会福祉費
					目 7 人権施策費
対象(誰を・何を)		市、市民、事業者、教育関係者			
目的(どうしたいか)		男女共同参画推進プランに基づき、男女共同参画施策を総合的かつ計画的に推進する。			
手段(事業内容)		施策担当課へ対象となる施策に関する事業の状況を調査、ヒアリングを行い、推進状況を把握することでプランの進行管理を行い、男女共同参画推進本部、幹事会、審議会へ報告を行った。			

事業費

単位: 千円	30年度決算	元年度決算	2年度当初予算
事業費	118	105	266
人件費	3,401	3,415	4,123
総事業費	3,519	3,520	4,389
うち市負担分	3,519	3,520	4,389

元年度決算主な内訳	
【事業費】	
・審議会委員謝礼	103千円
・食糧費(委員賄い)	2千円
【特定財源】	

活動指標

指標名	「施策の内容と方向性」に基づいた施策件数		単位	件
指標の説明	プランにおいて設定された「施策の内容と方向性」の施策件数			
指標データ	30年度実績	元年度実績	2年度目標(見込)	
	135	135	135	

参考数値

成果指標

指標名	「施策の内容と方向性」に基づいた施策の推進状況		単位	件
指標の説明	「施策の内容と方向性」に基づき実行されている施策件数			
指標データ	30年度実績	元年度実績	2年度目標(見込)	
	127	129	129	

個別評価

妥当性	本事業を市が行うのは妥当か。	妥当である。	A
	対象範囲や水準、手段は妥当か。	妥当である。	
	事業を廃止・休止した場合の影響は大きいか。	影響は大きい。	
有効性	目的に対する成果は上がっているか。成果向上の余地はあるか。	一定の成果は上がっているが向上余地がある。	B
	類似事業との統廃合はできるか。	統廃合はできない。/類似事業はない。	
	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	大きく貢献している。	
効率性	事業費削減の余地はあるか。	削減の余地はない。	A
	人件費削減の余地はあるか。	削減の余地はない。	
	受益者負担の割合は適正か。	受益者負担を求める性質のものではない。	

総合評価

<input type="checkbox"/> 拡充・重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
担当部局が総合的に判断した評価の理由・課題・今後の改善内容 男女共同参画社会実現のため、男女共同参画推進プランに基づき施策を推進しているところであるが、プランで設定しているすべての「施策の内容と方向性」において、一部の施策が実施されていないこともあり、今後は施策の担当課と検討や調整を行う。